

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月24日		(水)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア						2018/10/17	2018/10/17	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/10/16	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③					β + γ 線量率	
	1	ゴム類	C	01	D	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2	難燃シート類	C	02	D	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
3	可燃物その他	A	04	D	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
巡回回収場所: GP-27										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0122
調整後保管日時				2018/10/17
2018年10月24日				8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年10月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/24 8:20	5.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月25日		(木)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	H6タンクエリア					2018/10/17	2018/10/17			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/10/16	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β + γ 線量率			
	1	ゴム類	C	01	D	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	2	難燃シート類	C	02	D	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	3	可燃物その他	A	04	D	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	4						m ²				
	5						m ²				
	巡回回収場所: GP-27										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0123
				2018/10/17
調整後保管日時		2018年10月25日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 8:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月26日	(金)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア			2018/10/17	2018/10/17	2018/10/17			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/10/15	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 1F-ICWBL-14			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	3	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	4						m ²			
	5						m ²			
	巡回回収場所: GP-27									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0125
				2018/10/17
調整後保管日時		2018年10月26日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年10月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 9:00	0.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 9:00	1 m ²			1
	3	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 9:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012914 - 0001

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年10月29日	(月)	10:30	承認	審査	作成				
	作業件名	1～4号機SFP循環冷却設備計装品点検手入工事(H30)									
	発生場所	1～4号機中央操作室(GO-16中央)			2018/10/16	2018/10/16	2018/10/16				
	作業主管G	冷却・監視設備計装グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/9/6	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号				
							1F-ICWBL-108				
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	エフレックス管	C	04	D	A	1.8 m ²	11 μSv/h	18 μSv/h	無	
	2	難燃シート類	C	02	D	A	0.3 m ²	11 μSv/h	90 μSv/h	無	
	3	プラ・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	0.5 m ²	11 μSv/h	15 μSv/h	無	
	4	紙・ウェス類	A	01	D	A	1.5 m ²	11 μSv/h	15 μSv/h	無	
5	木材類	A	03	D	A	0.8 m ²	11 μSv/h	14 μSv/h	無		
メ	巡回回収場所:(GO-16中央: 資材置場)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0126
				2018/10/17
調整後保管日時		2018年10月31日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h								
1	1	エフレックス管	2	μSv/h	2	μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 10:30	1.5 m ²			2
2	1	難燃シート類	2	μSv/h	8	μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 10:30	0.3 m ²			1
3	1	プラ・ポリ・ビニール類	2	μSv/h	5	μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 10:30	0.5 m ²			1
4	1	紙・ウェス類	2	μSv/h	5	μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 10:30	1.2 m ²			1
5	1	木材類	2	μSv/h	2	μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 10:30	0.5 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
メ													
モ													

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年10月30日		(火)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2018/10/17	2018/10/17	2018/10/17	
	作業主管G	総務グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/10/17	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	074	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	ビニール類	A 02	D A	5 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	2				m ²				
	3				m ²				
	4				m ²				
	5				m ²				
	巡回回収場所: GM-19 北東								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	10	—	0128
				2018/10/18
調整後保管日時		2018年10月30日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月30日	(火)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/10/17	2018/10/17	2018/10/17			
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/10/17	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号 074			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	巡回回収場所: GM-19 北東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0129
				2018/10/18
調整後保管日時		2018年10月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年10月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 9:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月31日	(水)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/10/17	2018/10/17	2018/10/17			
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/10/17	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号 074			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	たばこ	A	04	W	A	3 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2	ダンボール	A	01	D	A	2 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
メ モ	巡回回収場所: GM-19 北東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0130
				2018/10/18
調整後保管日時		2018年10月31日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年10月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	たばこ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 9:30	2.8 m ³			1
	2	1	ダンボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 9:30	2.7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年10月31日	(水)	10:00	承認	審査	作成
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務					
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/10/17	2018/10/17	2018/10/17
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/10/17	測定者			測定器名	F1-ICW
						管理番号	074
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			$\beta + \alpha$ 汚染の有無
							$\beta + \gamma$ 線量率
メ モ	1	ダンボール	A	01	D	A	5 m ²
	2						m ²
	3						m ²
	4						m ²
	5						m ²
巡回回収場所: GM-19 北東							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0131
				2018/10/18
調整後保管日時		2018年10月31日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ダンボール	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0002

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年10月22日		(月)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	汚染水タンク雨水対策(堰カバ)工事								
	発生場所	各タンクエリア					2018/10/18	2018/10/18	2018/10/18	
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/10/6	測定者		測定器名	ICWBL($\beta + \gamma$)	管理番号	F1-ICWBL-110		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
1	可燃物(紙・ウエス類)	A	01	D	B	2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
2	可燃物(プラ・ポリ・ビニール類)	A	02	D	B	1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
3	可燃物(その他)	A	04	D	B	2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
※巡回回収場所:GT-24 A棟休憩所の西側です。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0133
				2018/10/18
調整後保管日時		2018年10月24日		11:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
1	1		可燃物(紙・ウエス類)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/10/24 11:00	0.9 m ²			1
2	1		可燃物(プラ・ポリ・ビニール類)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/10/24 11:00	0.8 m ²			1
3	1		可燃物(その他)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/10/24 11:00	0.5 m ²			1
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 ; B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月26日		(金)	11:00		承認	審査	作成					
	作業件名	汚染水タンク雨水対策(堰カパー)工事												
	発生場所	1・2号機 T/B建屋					2018/10/18	2018/10/18	2018/10/18					
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2018/10/15	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-21				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率			
		①	②	③										
	1	紙、ウエス類	A	01	D	B	2	m	0.002	mSv/h	0.008	mSv/h	無	
	2	ポリ、ビニール類	A	02	D	B	2	m	0.002	mSv/h	0.008	mSv/h	無	
	3	テープ類	A	02	D	B	0.5	m	0.002	mSv/h	0.008	mSv/h	無	
	4							m						
	5							m						
	巡回回収場所: マップ記号: GT-24、 倉庫前													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0134
				2018/10/18
調整後保管日時		2018年10月26日		11:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年10月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙、ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:30	0.8 m			1
	2	1	ポリ、ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:30	0.7 m			1
	3	1	テープ類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:30	0.05 m			1
									m			
									m			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013203 - 0002																																																																																																																		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年10月26日		(金)	11:00		承認		審査		作成																																																																																																																		
	作業件名		汚染水タンク雨水対策(堰カパー)工事																																																																																																																											
	発生場所		1・2号機 T/B建屋						2018/10/18		2018/10/18		2018/10/18																																																																																																																	
	作業主管G		建築水対策グループ				監理員		TEL																																																																																																																					
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																																					
	線量測定年月日		2018/10/15		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号 FI-ICWBL-21																																																																																																																	
	No.		※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																															
			① ② ③																																																																																																																											
	1 難燃シート		C 02 D B				1 m ²		0.002 mSv/h		0.008 mSv/h		無																																																																																																																	
	2 パッキン		C 04 D B				0.5 m ²		0.002 mSv/h		0.008 mSv/h		無																																																																																																																	
3 木材類		A 03 D B				3 m ²		0.002 mSv/h		0.008 mSv/h		無																																																																																																																		
4						m ²																																																																																																																								
5						m ²																																																																																																																								
巡回回収場所: マップ記号: GT-24、 倉庫前																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年10月26日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>FI-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容				測定日	2018年10月26日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	FI-ICW-158	2				3				4																																																																																								
線量測定内容																																																																																																																														
測定日	2018年10月26日																																																																																																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																											
1		ICW	FI-ICW-158																																																																																																																											
2																																																																																																																														
3																																																																																																																														
4																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実績 記 入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保 管 物 名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β + γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>難燃シート</td> <td>2 μSv/h</td> <td>2 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアV(瓦礫類)</td> <td>2018/10/26 10:30</td> <td>0.3 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3</td> <td>1</td> <td>木材類</td> <td>2 μSv/h</td> <td>2 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアV(瓦礫類)</td> <td>2018/10/26 10:30</td> <td>0.1 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		1	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:30	0.3 m ²			1		3	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:30	0.1 m ²			1										m ²													m ²													m ²																																						
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																		
	1	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:30	0.3 m ²			1																																																																																																																		
	3	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:30	0.1 m ²			1																																																																																																																		
									m ²																																																																																																																					
									m ²																																																																																																																					
									m ²																																																																																																																					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06</th> <th colspan="2">07</th> <th colspan="2">08</th> <th colspan="2">09</th> <th colspan="2">10</th> </tr> <tr> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">B</th> <th rowspan="2">不 燃 物</th> <th colspan="2">01 金属ガラ</th> <th colspan="2">02 コンクリートガラ</th> <th colspan="2">03 機器類・制御盤類</th> <th colspan="2">04 土砂類</th> <th colspan="2">05 塩化ビニール類</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06 保温材</th> <th colspan="2">07 石綿含有物</th> <th colspan="2">08 ケーブル類</th> <th colspan="2">09 アスファルトガラ</th> <th colspan="2">10 不燃物その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">難燃物</th> <th colspan="2">01 ゴム類</th> <th colspan="2">02 難燃シート類</th> <th colspan="2">03 ホース類</th> <th colspan="2">04 難燃物その他</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <th rowspan="2">D</th> <th rowspan="2">伐 採 木</th> <th colspan="2">01 伐採木(幹・根)</th> <th colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</th> <th colspan="2">03</th> <th colspan="2">04</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <th colspan="2">01 伐採木(幹・根)</th> <th colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</th> <th colspan="2">03</th> <th colspan="2">04</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>②</td> <td>状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td>③</td> <td>履 歴</td> <td colspan="5">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>														※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		—		—		—		—		—		B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他						C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他						D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04								01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04						②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																		
				06		07		08		09		10																																																																																																																		
				—		—		—		—		—																																																																																																																		
				B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類						05 塩化ビニール類																																																																																																												
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																
				C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他																																																																																																																		
						D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04																																																																																																																
								01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04																																																																																																																
				②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																				
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0001

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月23日		(火)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	化学分析棟(GT-27南西)					2018/10/17	2018/10/17	2018/10/17	
	作業主管G	分析評価グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/10/17	測定者		測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-6	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	プラスチック・ポリ・ビニール類(ポリ瓶)	A	02	D	A	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類(ビニール)	A	02	D	A	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	紙・ウエス類	A	01	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4						m ³				
5						m ³				
巡回回収場所:GT-27南西 (他の車両進入がない場合、脱着装置付コンテナ車のみの分析棟地下階屋根部へ車両進入。分析評価G殿了承。)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0136
				2018/10/18
調整後保管日時		2018年10月24日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年10月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(ポリ瓶) (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/24 10:00	2 m ³			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(ビニール)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/24 10:00	1.8 m ³			1
	3	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/24 10:00	1.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013801 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月26日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 4m盤エリア排水設備工事								
	発生場所	4号機西側(GL-26 北)					2018/10/18	2018/10/10	2018/10/10	
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/9/25	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-360		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他(土嚢袋他)	A	04	D	B	3 m ³	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無
	2	紙・ウエス類	A	01	D	B	2 m ³	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	巡回回収場所: GL-26 北									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0137
				2018/10/18
調整後保管日時		2018年10月26日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(土嚢袋他)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 8:00	3.4 m ³			1
	2	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 8:00	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年10月24日		(水)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事							
	発生場所	回収場所：鉄塔ヤード(GP-22北)				2018/10/18	2018/10/18	2018/10/18	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
線量測定年月日	2018/10/17	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	
								F1-ICWBL-7	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	可燃物:プラスチック・ポリ・ビニル類	A	02	W	B	0.1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h
2	可燃物その他(トイ袋類)	A	04	W	B	0.4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
3	可燃物その他(雑草)	A	04	W	B	3.5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
4						m ²			
5						m ²			
メモ	1) 可燃物収納ビニル袋は結露してます 2) 巡回回収場所: 鉄塔ヤード(GP-22北)								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0138
				2018/10/18
調整後保管日時		2018年10月25日		9:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。				
発生場所にて管理票の確認。				
運搬車を配備致しますので				
保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年10月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-15B	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物:プラスチック・ポリ・ビニル類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 9:30	0.5 m ²			1
	2	1	可燃物その他(トイ袋類)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 9:30	0.3 m ²			1
	3	1	可燃物その他(雑草)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニル類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニル類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月24日	(水)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	回収場所：鉄塔ヤード(GP-22北)			2018/10/18	2018/10/18	2018/10/18			
	作業主管G	1号機建築グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/10/17	測定者		測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICWBL-7			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	難燃物：ゴム類	C	01	W	B	0.2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	難燃物：難燃物その他(エフレックス類)	C	04	W	B	0.2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	3	難燃物：難燃物その他(コネクター類)	C	04	W	B	0.1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
4						m ²				
5						m ²				
1) 難燃物収納ビニール袋は結露してます 2) 巡回回収場所：鉄塔ヤード(GP-22北)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0139
				2018/10/18
調整後保管日時		2018年10月25日		10:30
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物：ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 10:30	0.3 m ²			1
	2	1	難燃物：難燃物その他(エフレックス類)(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 10:30	0.5 m ²			2
	3	1	難燃物：難燃物その他(コネクター類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 10:30	0.05 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月26日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	5/6号機サブドレン設備改造工事他1件								
	発生場所	3号機タービン建屋・プロセス建屋				2018/10/18	2018/10/18	2018/10/18		
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/10/1	測定者			測定器名	DWL	管理番号	F1-ICWBL-55	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	難燃(ゴム類)	C	01	D	B	5 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	巡回回収場所: GK-10西～中央									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0140
				2018/10/19
調整後保管日時		2018年10月26日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃(ゴム類)	2 μSv/h	3 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0008

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月24日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	ガレキ一時保管施設設置(2期)工事								
	発生場所	エリアA2					2018/10/18	2018/10/18	2018/10/18	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/10/18	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-151		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	可燃物その他	A	04	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.09 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
巡回回収場所: GK-06										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0143
				2018/10/19
調整後保管日時		2018年10月24日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年10月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/24 8:45	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No.	6013108	-	0008
-------	---------	---	------

作業主管理	保管希望日時	2018年10月24日				(水)		8:30				承認		審査		作成	
	作業件名	ガレキ一時保管施設設置(2期)工事															
	発生場所	エリアA2										2018/10/18		2018/10/18		2018/10/18	
	作業主管 G	廃棄物基盤グループ						監理員				TEL					
	元請会社							担当者				TEL					
記入欄	線量測定年月日	2018/10/18		測定者				測定器名		ICW				管理番号		F1-ICW-151	
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率		
				①	②	③											
	1	可燃物その他	A	04	D	B	3	m ²	0.002	mSv/h	0.00	mSv/h	無				
	2	紙・ウェス類	A	01	D	B	1	m ²	0.002	mSv/h	0.01	mSv/h	無				
3	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1	m ²	0.002	mSv/h	0.01	mSv/h	無					
4							m ²										
5							m ²										
メモ	巡回回収場所: GK-06																

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	10	—	0144	
調整後保管日時					2018/10/19
2018年10月24日					9:00
【保管時の指示事項等】					
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年10月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/10/24 8:45	0.3 m ³			1
	2	1	紙・ウェス類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/10/24 8:45	0.2 m ³			1
	3	1	プラスチック・ホリ・ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/10/24 8:45	0.5 m ³			1
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月25日	(木)	8:00	承認	審査	作成
	作業件名	土捨場北側土地造成工事					
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2018/10/19	2018/10/19	2018/10/19
	作業主管G	廃棄物基盤グループ		監理員	TEL		
	元請会社	1F土捨場北側土地造成工事共同企業体		担当者	TEL		
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/10/17	測定者			測定器名	ICWBL
						管理番号	F1-ICWBL-74
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の 有無
							β+γ 線量率
欄 メ モ	1	ビニール類	A	02	D	B	3 m ²
	2						m ²
	3						m ²
	4						m ²
	5						m ²
巡回回収場所:GM-06 東							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0145
				2018/10/19
調整後保管日時		2018年10月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 8:00	3.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月24日	(水)	8:00	承認	審査	作成					
	作業件名	土捨場北側土地造成工事										
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2018/10/19	2018/10/19	2018/10/19					
	作業主管G	廃棄物基盤グループ		監理員		TEL						
	元請会社	1F土捨場北側土地造成工事共同企業体		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/10/17	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74				
G	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
					①	②	③					
	1	大型土嚢			A	04	D	A	5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
	4								m ²			
欄 メ モ	5								m ²			
	巡回回収場所: GM-06 東											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0146
調整後保管日時				2018年10月25日
				8:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	大型土嚢	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 8:30	8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月24日	(水)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2018/10/19	2018/10/19	2018/10/19			
	作業主管G	廃棄物基盤グループ		監理員	TEL					
	元請会社	1F土捨場北側土地造成工事共同企業体		担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/10/17	測定者	測定器名		ICWBL	管理番号			
	F1-ICWBL-74									
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	大型土嚢	A	04	D	A	5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
巡回回収場所:GM-06 東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	10	—	0147
				2018/10/19
調整後保管日時		2018年10月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	大型土嚢	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 9:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0028							
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年10月24日		(水)	8:30		承認	審査	作成							
	作業件名		G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事														
	発生場所		G4南エリア GJ32(東南)						2018/10/18	2018/10/18	2018/10/18						
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員	TEL									
	元請会社						担当者	TEL									
	線量測定年月日		2018/10/12		測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	1F-ICWBL-86					
	No.		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率							
	1		紙・ウエス類	A	01	W	B	2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無						
	2		プラスチック・ポリ・ビニル類	A	02	W	B	2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無						
	3		可燃物その他	A	04	W	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無						
4							m ²										
5							m ²										
巡回回収場所: GJ-32南東																	
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	紙・ウエス類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 9:00	0.1 m ²			1	
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニル類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 9:00	1 m ²			1	
	3	1	可燃物その他		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 9:00	0.2 m ²			1	
													m ²				
													m ²				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニル類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—				
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—				
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類				
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他				
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—				
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—				
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—				
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—				
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—				
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																	
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																	
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																	

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年10月24日		(水)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	G4南エリア GJ32(東南)					2018/10/18	2018/10/18	2018/10/18
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/10/12	測定者		測定器名	βγ用電離箱		管理番号	1F-ICWBL-86
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	難燃物その他			① ② ③	2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2	ゴム長靴				0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
3	黄靴				0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
4	ゴムホース				2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
5					m ²				
メモ	巡回回収場所: GJ-32南東								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0149
				2018/10/19
調整後保管日時		2018年10月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 9:00	0.1 m ²			1
	2	1	ゴム長靴	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 9:00	0.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0042

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年10月26日	(金)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	フランジ型タンク側板止水対策									
	発生場所	H8エリア GR-24(南東)			2018/10/22	2018/10/22	2018/10/22				
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
G	線量測定年月日	2018/10/18	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-GMAD-35			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2	難燃その他	C	04	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
入	3	木材類	A	03	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	4	難燃シート類	C	02	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	5	ゴム類	C	01	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
メモ	巡回回収場所: GR-24南東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0150
				2018/10/22
調整後保管日時		2018年10月26日		10:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-15B
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:50	0.7 m ²			1
2	1	難燃その他	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:50	0.05 m ²			1
4	1	難燃シート類	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:50	0.2 m ²			1
5	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:50	0.1 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0044

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年10月26日	(金)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	配管信頼性向上対策関連									
	発生場所	H8エリア GR-24(南東)			2018/10/22	2018/10/22	2018/10/22				
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
線量測定年月日	2018/10/18	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-GMAD-35			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	可燃物その他	A	04	D	B	3 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ホリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
巡回回収場所: GR-24南東											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0151
				2018/10/22
調整後保管日時		2018年10月26日		10:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	4 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:50	1.4 m ²			1
	2	1	プラスチック・ホリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 10:50	1.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0010			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月25日		(木)	8:00		承認	審査	作成				
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事											
	発生場所	H6タンクエリア						2018/10/22	2018/10/22	2018/10/22			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/9/24		測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	木材類			A	03	D	B	5 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	2								m ³				
	3								m ³				
4								m ³					
5								m ³					
巡回回収場所: GP-27													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0152
				2018/10/22
調整後保管日時		2018年10月26日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年10月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h								
	1	1	木材類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/10/26 9:30	3 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年10月25日		(木)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)								
	発生場所	1F-6R 4FL FPC熱交換器室					2018/10/22	2018/10/22	2018/10/22	
	作業主管G	機械グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/10/11	測定者		測定器名	ICBL	管理番号	FI-ICWBL-128		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物(紙・ウエス類)	A	01	D	A	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2	可燃物(プラスチック・ホリ・ビニール類)	A	02	D	A	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
3	可燃物(その他)	A	04	D	A	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	巡回回収場所:GT-23(事務所)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0153
				2018/10/22
調整後保管日時		2018年10月25日		11:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。				
発生場所にて管理票の確認。				
運搬車を配備致しますので				
保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年10月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(紙・ウエス類)	2 μSv/h	8 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 11:15	0.6 m ²			1
	2	1	可燃物(プラスチック・ホリ・ビニール類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 11:15	1 m ²			1
	3	1	可燃物(その他)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 11:15	0.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0004

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月24日		(水)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	貯蔵品管理業務										
	発生場所	一時保管エリアJ(GM-29 北東)						2018/10/19	2018/10/19	2018/10/19		
	作業主管G	資材物流グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/10/18		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-72	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③								
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
	2	プラスチック、ホリ、ビニール類	A	02	D	B	1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
	3	木材	A	03	D	B	1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
	4	難燃シート	C	02	D	B	2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
	5						m ²					
	巡回回収場所:GM-29 北東											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0154
				2018/10/22
調整後保管日時		2018年10月25日		10:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年10月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 10:00	0.7 m ²			1
	2	1	プラスチック、ホリ、ビニール類	2 μSv/h	7 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 10:00	0.3 m ²			1
	3	1	木材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 10:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年10月31日		(水)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)									
	発生場所	1F-6R 4FL FPC熱交換器室						2018/10/23	2018/10/23	2018/10/22	
	作業主管G	機械グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/10/11	測定者			測定器名	ICBL		管理番号	FI-ICWBL-128	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	難燃(ゴム類)	C	01	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2	難燃(難燃シート類)	C	02	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	3	不燃(金属ガラ)	B	01	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	4	不燃(塩化ビニール類)	B	05	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	5	不燃(不燃その他)	B	10	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
メ モ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GT-23(事務所)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0155
				2018/10/23
調整後保管日時		2018年10月31日		11:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年10月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2		ICWBL	F1-ICWBL-127	
3		ICWBL	F1-ICWBL-111	
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃(ゴム類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 11:15	0.05 m ²			1
	2	1	難燃(難燃シート類)	2 μSv/h	8 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 11:15	1.4 m ²			1
	3	1	不燃(金属ガラ) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2018/10/31 11:35	0.1 m ²			3
	4	1	不燃(塩化ビニール類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 11:15	0.05 m ²			2
	5	1	不燃(不燃その他) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2018/10/31 11:35	0.1 m ²			3
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

計上No.	6013205	-	0003
-------	---------	---	------

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年10月30日				(火)		10:00				承認		審査		作成	
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事															
	発生場所	Bエリアタンク,				(GU-21)				2018/10/23		2018/10/23		2018/10/23			
	作業主管G	建築総合工事グループ						監理員				TEL					
	元請会社							担当者				TEL					
G 記 入 欄 メモ	線量測定年月日	2018/10/19		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		F1-ICW-400			
	No.	保管物名			※カテゴリ			物量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率	
					① ② ③												
	1	梱包用発泡スチロール			A	02	D	B	3	m ³	0.05	mSv/h	0.1	mSv/h	無		
	2	ダンボール(袋詰め)			A	04	D	B	2	m ³	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無		
	3									m ³							
	4									m ³							
5									m ³								
	巡回回収場所:GU-21																

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受付番号					
高2018	—	10	—	0156	2018/10/23
調整後保管日時		2018年10月31日			11:00
【保管時の指示事項等】					
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年10月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	梱包用発泡スチロール	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 11:00	2	m ³			1
	2	1	ダンボール(袋詰め)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 11:00	0.3	m ³			1
										m ³			
										m ³			
										m ³			
										m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013205 - 0003

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年10月30日		(火)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事									
	発生場所	Bエリアタンク		(GU-21)		2018/10/23	2018/10/23	2018/10/23			
	作業主管G	建築総合工事グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
線量測定年月日	2018/10/19	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICW-400		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	紙(袋詰め)	A	01	D	B	2 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2	難燃シート	C	02	D	B	0.03 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	3	FEP管	C	04	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GU-21											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0157
				2018/10/23
調整後保管日時		2018年10月31日		11:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年10月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2		ICWBL	F1-ICWBL-127	
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙(袋詰め)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 11:00	0.4 m ²			1
	2	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 11:00	0.05 m ²			1
	3	1	FEP管(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 11:00	0.2 m ²			2
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012317 - 0025

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年10月25日	(木)	11:00	承認	審査	作成					
	作業件名	側溝放射線モニタ他点検保守管理業務委託										
	発生場所	構内側溝放射線モニタ小屋周辺 (GK-29 北西)			2018/10/23	2018/10/19	2018/10/18					
	作業主管G	環境モニタリンググループ		監理員	TEL							
	元請会社			担当者	TEL							
	線量測定年月日	2018/10/15	測定者		測定器名	SC	管理番号	F1-SC-131				
No.	保管物名			※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
				①	②	③						
	1	糸巻きフィルター			A	04	D	B	0.8 m ²	1.6 μSv/h	1.6 μSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
	4								m ²			
5								m ²				
メモ	巡回回収場所: GK-29 北西											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	10	—	0158
				2018/10/23
調整後保管日時		2018年10月25日		11:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年10月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	糸巻きフィルター	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/25 10:50	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0006

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年10月31日		(水)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F構内瓦礫保管								
	発生場所	エリアH						2018/10/31	2018/10/31	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/10/25	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	プラ・ポリ・ビニール類(チップ)	A	02	D	A	85 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無
	2	塩化ビニール類(チップ)	B	05	D	A	1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	10	—	0166
				2018/10/31
調整後保管日時		2018年10月31日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年10月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-127
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラ・ポリ・ビニール類(チップ)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 13:00	96 m ²			1
	2	1	塩化ビニール類(チップ)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/10/31 13:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。